　本校では、平成１２年頃より、リサイクル運動と福祉活動の一環で、アルミ缶の回収活動を行っています。地域の方たちが持ち寄っていただくアルミ缶を、環境委員会の子どもたちが中心となってアルミ缶集積場所から学校へ運び、週に１度のアルミ缶つぶしで小さくして、保管しています。一定の量がたまると、大前田商店さんに回収をお願いします。

　大前田商店さんにお聞きすると、アルミ缶８００ｋｇで、車いす１台と交換できるそうで、これまで（今回も含め）１１台の車いすを交換していただいたそうです。

　現在は、直接アルミ缶と車いすを交換していただくのではなく、現金に交換いただき、地域との交流や地域美化活動等、福祉活動にも活用させていただいておりますが、今回、しまんと町社会福祉協議会様に、車いすを１台送らせていただきました。

お忙しい中、社会福祉法人しまんと町社会福祉協議会の八木会長さんに、学校までお越しいただき、全校を代表して、総合的な学習で福祉について学習している５年生より、贈呈式を行いました。

　八木会長さんのお話によると、「福祉施設等に入所されている方が、一時的に自宅に帰られた際などに利用するための貸し出し用車いすなどが不足している。」とのことで、小学生のうちから福祉に関心を持って学習することは、今後の社会にとって大切なことだと大変感謝いただきました。

　これも、地域の皆様が、アルミ缶をていねいに分別し、きれいにすすいで学校まで届けていただくおかげと、感謝しております。ご協力ありがとうございます。